

一般会計 1,107億5,000万円

12特別会計、病院・水道会計は総額882億7,600万円

21年度 予算審議

平成21年第1回定例会では、市長から提案された21年度一般・特別・公営企業会計予算について、本会議や委員会で慎重な審議を行いました。



一般会計予算

▼予算編成
問 厳しい経済状況の中、他の自治体は予算規模を抑える傾向にあるが、柏市は過去最大規模の予算になっている。予算規模を抑える視点は、この予算にどのよう盛り込まれているのか。
答 過去最大規模の予算となった主な要因は、継続事業費がふえたことや計画した事業の集中、緊急経済対策としての中小企業融資資金預託金の増加、扶助費の増加など、必要な事業を計上した結果である。



放課後子ども教室

問 他の自治体では、先行きが不透明なため、先送りできる事業は先送りする予算を組むところが多いが、そのような視点はなかったのか。
答 投資事業については、第四次実施計画に基づき財政的な裏づけのある事業であるため予算計上した。特に計画を先送りする理由はなく、財源的には国庫補助金なども入っており、無理のない予算と考

えている。
問 経常収支比率が100%を超えているが、この要因は。
答 主な要因は、分母になる一般財源の市税、交付金・交付税、臨時財政対策債などの伸びに比べ、分子となる経常経費の扶助費、各特別会計への繰入金などが大きく伸びたためである。これは100%予算執行した場合の計算であり、効率的な予算執行を行うことで、100%を下回るものと考えている。

▼行政改革推進
問 21年度の行政改革推進は、どのようなことに取り組むのか。
答 第三次行政改革大綱で定めた事項、及び集中改革プランで定めた事項の進行管理をしつかり行うのが大きな流れである。また、21年度は行政改革推進委員会を立ち上げ、継続的に行政改革を推進していく。

▼学区外就学
問 学区外就学について、何らかの対応をしなければ、小規模校の児童数はますます減ってしまう。学区外就学について、今後どのように取り組んでいくのか。
答 学校選択の自由がある程度保護者に認めるといのが、全国的な動きではある。ただし市としては、地域とのつながりを大事にしたいと考えているので、今後、検討はしていきたい。

▼旧沼南町域の市史を刊行
問 旧沼南町域の市史を刊行することだが、部数を350部とした理由は。
答 現在史料の整理等を行っており、発刊は来年の3月を予定している。350部のうち、約250部は国や県の図書館、近隣の市町村へ送付し、残りの約100部については、金額はまだ決まっていないが、市民から要望があれば、3000円前後で販売する計画である。



市役所庁舎の緑のカーテン

▼地球温暖化対策
問 地球温暖化や庁舎等の省エネ対策。
答 18年度から年次計画を立て、現在に至っている。昨年末からの想像し難いような経済状況により、再開発事業全体がおこなわれていることから、継続費を組んでいることからは、いつでも取りかかるところである。準備しているところである。

▼新中央図書館
問 ことし5月に着工予定だった千葉市中央区の再開発ビルの計画が、デベロッパーの業績悪化により、中止に追い込まれたとの報道があった。このような状況から、新中央図書館整備事業について、もう一度検証する必要があるのではないか。
答 待機児童の解消は重点施策である。市立保育園における定員の弾力化を実施するほか、平成21年4月には定員90名の吉野沢保育園が開設され、南部地区には、22年4月に定員90名の民間保育所が開設される予定である。また、12ある保育ルームの利用促進を図るべく扶助費の支給対象を拡大するとともに、駅前認証保育園がさらに1園整備される予定である。

▼みどり園
問 みどり園をPFI方式で建てかえるとのことだが、その後の運営もPFI方式で行うのか。
答 建てかえ及び運営も含め、PFI方式を考えているが、具体的にはこれから検討していく。

▼待機児童対策
問 保育園待機児童の解消に向けた取り組みは。
答 待機児童の解消は重点施策である。市立保育園における定員の弾力化を実施するほか、平成21年4月には定員90名の吉野沢保育園が開設され、南部地区には、22年4月に定員90名の民間保育所が開設される予定である。また、12ある保育ルームの利用促進を図るべく扶助費の支給対象を拡大するとともに、駅前認証保育園がさらに1園整備される予定である。

▼保育児童の解消
問 保育児童の解消は重点施策である。市立保育園における定員の弾力化を実施するほか、平成21年4月には定員90名の吉野沢保育園が開設され、南部地区には、22年4月に定員90名の民間保育所が開設される予定である。また、12ある保育ルームの利用促進を図るべく扶助費の支給対象を拡大するとともに、駅前認証保育園がさらに1園整備される予定である。

▼職業自立支援事業委託
問 若者の職業自立支援事業委託について、この中身は。
答 ニートやフリーターを対象に就労支援の事業を行っており、今年で3年目となる。1年目に状況の実態調査を行い、それに基づき、保護者を対象とした相談業務を行っている。また、引きこもりの人たちの診断やカウンセリング、コミュニケーショントレーニングなどを行いながら、社会復帰を促す事業である。

▼新産業創出促進事業
問 新産業創出促進事業補助金が200万円増額されているが、補助を実施してきたことに対する一定の評価があったということか。
答 これまでベンチャー企業などが増加してきたが、新しく製品をつくったものがなかなか販路拡大につながらないことから、これを強化するために増額した。

▼国民健康保険事業特別会計
問 中学生以下の子供に対して保険証を発行するに当たり、要領の変更を行うのか。
答 要領に中学生以下の取り扱いの部分に加え、改正する。後期高齢者医療事業特別会計
問 資格証明書の発行基準は千葉県広域連合から示されているのか。また、資格証明書の発行の判断は市が行うのか。
答 千葉県広域連合から、具体的な内容は通知されていない。また、資格証明書発行の判断は千葉県広域連合で行うものと考えている。

▼新年度予算額が20年度予算額より5000万円ふえた理由
問 新年度予算額が20年度予算額より5000万円ふえた理由。
答 理由は、また食料費は児童・生徒からの給食費と、市からの補助で賄っているのか。
答 予算がふえた理由は、児童・生徒数の増加と給食費の改定によるものである。また、市から食料費等の補助はなく、給食費は全額保護者負担である。

▼公共用地取得事業特別会計
問 新市場用地の取得について、その内容は。
答 柏インター第三地区区画整理予定地内の市街化調整地

▼病院事業会計
問 市立柏病院の小児科・婦人科設置の見直しは。
答 小児科・婦人科設置については、病院の基本的な計画に位置づけている。医師不足や研修医制度の関係で難しい状況にあったが、医局の環境が少しずつ整ってきているので、話し合いを続けていく。

▼介護老人保健施設「はみんぐ」
問 市立介護老人保健施設「はみんぐ」の入所申し込み状況は。
答 入所定員は100名であるが、ショートステイもっており、ほぼ満床の状態である。新規の申し込みで20から30人の待機がある。

公営企業会計予算



市立介護老人保健施設「はみんぐ」